

14	成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は、新規申し込み園が5園であったが、今年度は、岡谷市、伊那市、松本市、箕輪町の4市町4園の新規申し込みがあった。着実に本事業の趣旨が広く浸透していると考え。 ・松本市からの新規申込みは、2回目の参加となる松本の園長が昨年度の園長会の中で働きかけて下さったことも影響している。 ・今年度は、関先生・山浦先生の協力を得て、より充実した支援事業を展開できた。
15	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・支援事業の期間が9月～10月という限られた期間であるため、参加園の数も限られてくる。今後の新規申し込み園の増加をふまえると、指導者を増やしたり、活動場所を増設したりすることを検討しなければならない。 ・上記に関連して、「冒険の森」のロープを張る木の耐久性を考えると、新たな場所を選定しなければならない。
16	担当者メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・指導にあたる担当者がタイニーキャンプも担当しているため、キャンプ翌日に本事業を担当することもあった。体力的な負担と勤務シフトを考えると、多くの職員が直接指導ができる体制が必要である。

プログラム展開(各園共通)

日程・時間	プログラム	備考(講師等)
10:00	入所・はじめの会	国立信州高遠青少年自然の家職員
10:30～12:00	森のくまさん ピョンピョンうさぎ サルの川わたり	国立信州高遠青少年自然の家職員 松本短大研究生
12:00～13:00	昼食	国立信州高遠青少年自然の家職員
13:00～14:30	コアラの木のぼり 自由遊び	国立信州高遠青少年自然の家職員 松本短大研究生
14:30～15:00	終わりの会	国立信州高遠青少年自然の家職員
15:00	退所	園職員



コアラの木のぼり



森のくまさん



サルの川わたり



ピョンピョンうさぎ



ぴよんととんで着



側転に近づいた



ワニの川あそび



おさるのつなのぼ



ラッコのつなひき